

<http://www.minamih.net/>



午後練 5年生 11人

一昨日の午後練に参加した5年生は11人でした。指導者としても希望が持てます。

「君たちは強くなるよ」と子ども達に言いました。

…4月3日(日)文化大G、白百合との練習試合の後、キャプテンの平山君がグランド礼をして帰るチームメイトみんなに、NEWS no 1を見せながら

「明日、めあてを書いて持って来てね」と呼びかけているのです。小林君も一緒に呼びかけていました。私が言ったわけではなく、自主的に声をかけていたのです。とっても嬉しくなりました。

それが午後練の参加人数にもつながったのです。

11・4・10(日)
南NEWS NO 2

日々の勉強、その日の復習を主に自宅学習に毎日取り組み、サッカーもGAMBAっていいこうね!!お手伝いしますよ。

勉強もサッカーもGAMBAりぬいた南の先輩がたくさんいて、大人になっても活躍しています。みんなも続こうね!!

勉強もサッカーも一流をめざそう!

他の学年もGAMBA!!



午後練、水・金 誰でも参加できます。

でも、参加資格があります。

1. 交通事故にあわないように信号をしっかりと守るなど、ルールを守れる子
2. ブレーキがよくきいて、ライトも点く自転車に乗り、ヘルメットをしっかりとかぶってくる子。
3. 毎日の自宅学習、その日の授業の復習をしっかりとできる子。
4. 本をしっかりと読む子。
5. 友達に優しくできる子。
6. 友達やコーチのみなさん、お家のみなさんにしっかりとあいさつできる子。
7. 本当にサッカーが好きで上手になりたい子。

以上、七つの子であれば一生懸命教えます。土・日も同じです。

※午後練は16:00に少しでも雨がパラついていれば中止になります。

※16:30~ですが、遅れてもあわてないで来てくださいね。これは、土・日の練習でも同じですよ。遅れても参加することが大切です。

b y 南のアンパンマン



“三間”で育む生きる力

08年度東京サッカー協会少年連盟ハンドブック掲載
昔の子どもたちは群れて遊ぶ仲間・空間・時間の三の間『三間』をもっていました。ガキ大将をリーダーに日が暮れるまで遊んでいました。大人に教わるのではなく、自分たちで、『三間』の中で、たくさんのことを学び、生きる力を身につけてきました。

今の子どもたちはどうでしょうか。社会の変化が子どもたちから『三間』を奪い、思いやる心、コミュニケーション能力、創意工夫する力、たくましく生きる力等を育むことができにくくなっています。

しかし、サッカーを子どもたちに楽しんでもらうことは『三間』を提供することになります。ピッチには、一緒にサッカーを楽しむ仲間、めざすサッカーを創る仲間・時間・空間があります。

選択アイデンティティ

子どもたちが豊かに育つ『三間』を提供するには、何もかも親や指導者が教え、導くのではなく、子ども自らが判断し選択するめあて・チームのめあてをもたせ、その達成をめざす活動を保障することです。短期・中期・長期の自分のめあて・チームのめあての達成をめざす中で、自分を育て、ともに育ちあうのです。互いに認めあい、学びあい、思いやる心、コミュニケーション能力、創意工夫する力、たくましく生きる力を育むのです。

親や指導者の予定通りに育つ『予定アイデンティティ』ではなく、自らの判断で選び育む『選択アイデンティティ』が子どもたちにとって何より大切です。親や指導者が引いたレールの上を走るだけの子は、レールから外れたときに復元する力を発揮することができません。指示がないと何もできない『指示待ち人間』になってしまうのです。

親は心と体が育つ愛情と栄養たっぷりの食事を子どもに与え、『人間として生きる基礎・基本』を教え、指導者はレディネスにあった『サッカーの基礎・基本』だけを教えて、その後はアドバイザーに徹し、子どもたちを見守ればいいのです。できたこと・トライしたことを認め、励まし、褒めることで自信をつけさせ、自尊・他尊の感情を豊かに育ませるのです。自尊・他尊の感情を豊かにもつ子どもたちは、様々なイマジネーションをもち、選択し、積極的にチャレンジします。

たくましく生きる力

サッカーの名手は、試合中常に4つの力を駆使しています。①遠く広く周囲を観て、今どんな状況かを的確に判断する力 ②状況判断をしたら何をすべきか選択する力 ③選択したことを勇気をもって実行する力 ④実行したことがよかったかどうか反省し次の場面にフィードバックする力の4つです。この4つの力は、生きる力そのものです。一生懸命たくましく生きている人間なら誰もが発揮している力です。サッカーを楽しむ中で『選択アイデンティティ』『4つの力=たくましく生きる力』をどの子にも育んでもらいましょう。

遠く広く学ぶ子に

人は時空を超えて遠く広く学ぶことによって、よりの確な判断・選択ができるようになるのです。昔の人の考えを知る、外国の文化に学ぶ等、タイムマシンがなくても、外国に行かなくてもできます。読書をしているでしょうか。遠く広く観ることが名手への基本であるように、遠く広く学ぶ読書は素敵な人生を歩む基を豊かなものにしてくれます。本と一緒に読んであげてください。

文責 矢上

テレビを消す時間をつくり、ゲームの時間を減らしてくださいね。